

[報道資料]

〈記者会見〉 ゴリ(古里)原発1号機は直ちに閉鎖すべし 命を優先する安全国家への56人の宣言



(写真)記者会見のために集まった戦前者たちが「ゴリ N0」と書かれたうちわを手に
ゴリ原発1号機の即刻の閉鎖を訴えている。

カン・デイン(デファ文化アカデミー院長)、カン・ウイル(ローマカトリック教済州教区庁主教)、ゴ・ウン(詩人)、キム・シンイル(ソウル大学教育学教授)、キム・ヨンイル(韓国キリスト教協議会牧師)、キム・ジョン Chol(グリーンレビュー発行人)、道法(僧侶)、法輪(僧侶)、ソン・ホグン(ソウル大学社会学教授)、スン・ヒョサン(履露齋代表)、アン・ギョンファン(ソウル大学法学教授)、ユ・ホンジュン(明知大学美術史学教授)、イム・ヒョンジン(ソウル大学社会学教授)、チャン・フェイク(ソウル大学物理学教授)、ジ・ヨンソン(環境運動連合代表)、チャ・ギョンエ(韓国 YMCA 連合会会長)、チェ・ヨル(環境財団代表)、ファン・ソギョン(小説家)などの各界人事 56 名は、6月2日午後1時、ソウル市内のプレスセンター19階で〈ゴリ原発1号機は直ちに閉鎖すべし〉というタイトルで記者会見を開き、原発閉鎖を訴える宣言を発表した。

宣言者の一人であるチャン・フェイク教授は、「このような記者会見を開けねばならない現状に怒りを感じる。いくら涙を流したって我々が何も変わらなければ反省していないのと同然だ。〈ゴリ原発1号機の閉鎖〉は我々にできる最小限の反省」と、今回の記者会見の趣旨と目的を語った。

56人の宣言者らは今月9日に予定された「生命安全市民会議」の運営委員会を通じてゴリ原発1号機の閉鎖を老若男女みんなが共感できるよう、様々な取り組みを打ち出す計画だ。また、国際ネットワークを通じて日中韓のアジア共同体が安全に暮らせるよう、連帯を固める役割を果たすと抱負を示した。

記者会見後、宣言文の全文と宣言に参加した56人の署名は、受付窓口を通じて大統領に渡された。以下は宣言文の全文である。

[宣言文]

ゴリ原発1号機は直ちに閉鎖されるべし

セウォル号が沈没してもうすぐ50日を迎えます。未だに10名余りの行方が分からず、家族の悲しみは深まる一方です。しかし韓国では依然として各種の安全事故が相次いでいます。全くあり得ないことです。

ひっくり返って沈んだセウォル号は韓国の醜い現状を赤裸々と打ち明けました。人より、命より、目の前の利益を得るためには何でもできるという、底知れぬ食欲の恐ろしい実態を目にしました。

無責任な大人たちと社会の食欲が、最も華やかな年の、愛しい者たちの命を奪ってしまいました。彼らが犠牲になったセウォル号事故や相次ぐ安全事故から、我々はこの社会をもっと安全で住まいの良いところに変えなければならないという教訓を学ばなければなりません。悲惨なこの事故を単なる惨事や騒ぎに終わらせてはいけません。そんな風に「悲劇」を繰り返してはいけません。

今日、この場で我々は、この社会をもっと安全で、人と命の尊さを知る社会にするため、精一杯の力を合わせるために集まりました。これには当然、政府がセウォル号事故を厳格かつ精密に調査し、正確に処理することも含まれます。

韓国をもっと安全な国にするため、私たちは今日、現時点で最も至急で深刻な課題である老朽原発、ゴリ原発1号機の閉鎖を要求します。

私たちの世界は決して十分に安全とは言えません。地球はますます危険さを増しています。無暗に経済成長を求めてあらゆる腐敗と不正を犯した結果です。多くの市民がゴリ原発1号機で大型事故が起こる可能性を心配しています。

ゴリ原発は韓国で最も古い原発です。1978年に稼働を始めて、2007年に当初30年と決めた設計寿命を過ぎているにもかかわらず、寿命を延ばして37年目稼働されています。同原発は韓国で故障や事故が最も多い、古くて危険な原発です。これまで130件もの事故が相次いでいます。

原発を巡る納品賄賂、部品偽造、寿命延長、原発マフィアの癒着などからセウォル号事故影の姿を思い浮かべます。また原発事故が起きた福島原発1号機も寿命を延ばした原発であったことが我々を戦慄させます。

ゴリ原発1号機は閉鎖すべきです。ゴリ—新ゴリの原発団地は現在6基が稼働中で、2基が建設中、4基が計画中の、世界でも珍しい原発密集地域です。そこでの原発事故が起きればセウォル号事故とは比較もできないほどに大きな大惨劇になることは確かです。

国民の命と安全を守るため、パク・グネ大統領は「ゴリ原発1号機の閉鎖」を決断すべきです。

ゴリ原発1号機の半径30kmの範囲にはプサンやウルサンの都心を含め、340万人の市民が生活しています。歴とした安全対策もないまま「原発は安全だ」と強弁することは、沈没する船で乗客に「船室で待機せよ」と言ったセウォル号の乗務員と同様ではないでしょうか。

古い原発の寿命を延長することは、比較的安い修理費でお金を稼ぐための、命と安全を生贄に利益を得たセウォル号と全く同然です。ゴリ原発1号機の閉鎖は、千語の懺悔や対策より、韓国が安全と命を重視する社会へと向かう確実な一歩になると思います。

我々はゴリ原発1号機が閉鎖されるまで、全国的な市民運動や国際連帯など、様々な形で努力をつけようと思います。

セウォル号事故での犠牲を忘れてはいけません。

直ちにゴリ原発1号機は閉鎖すべきです。

2014年6月2日 宣言者56人

[宣言者]

	名前	所属	職位
1	ガン・デイン	デファ文化アカデミー	院長
2	ガン・ウイル	ローマカトリック教済州教区庁	主教
3	ガン・ユンジュ	慶熙サイバー大学	教授
4	ガン・ウンギョ	東亜大学校文芸創作科	名誉教授/詩人
5	ゴ・ウン	檀国大学校	名誉教授/詩人
6	キム・ビョンイク	文学と知性社	常任顧問/文学評論家

7	김·송분	경실련·소비자正義센터/農林部	代表/元長官
8	김·신타	서울大學校敎育學/敎育人的資源部	名譽敎授/元長官兼副總理
9	김·영주	韓國キリスト敎會協議會(NCC)	總務/牧師
10	김·영호	檀國大學校/産業資源部	名譽敎授/元長官
11	김·영택		詩人
12	김·정희	서울藝術大學校	敎授
13	김·정우	서울大學校環境大學院	名譽敎授
14	김·정환		詩人
15	김·정영		彫刻家
16	김·정철	그린리뷰어/그린轉換研究所	發行人/理事長
17	김·진희	世界平和フォーラム/科學技術處	理事長/元長官
18	道法	曹溪宗和諍委員會	委員長/僧侶
19	드·정일	慶熙大學校프만타스칼레지	大學長
20	박·기영	大韓聖公會/그린連合	主教/共同代表
21	박·은정	서울大學校法學	敎授
22	法輪	平和財團	理事長/僧侶
23	송·산영	翰林大學校科學史·科學哲學	名譽敎授
24	송·호근	서울大學校社會學	敎授
25	스·희산	履露齋	代表
26	신·기림		詩人
27	신·인영	梨花女子大學校法學	元總長
28	신·필기	그린交通運動	顧問
29	안·정환	서울大學校法學/國家人權委員會	名譽敎授/元委員長
30	안·정운	YMCA 全國連盟	理事長
31	옴·문	嶺南大學校獨語獨文學	名譽敎授/文學評論家
32	유·정준	明知大學美術史學	敎授
33	윤·기영	漢城大學校史學	元總長
34	윤·스정	서울大學校環境大學院	敎授
35	이·정택	國民大學校法學	名譽敎授
36	이·기영		小說家
37	이·정철	智異山生體靈性學校	校長
38	이·정영	圓僞敎隱德文化院	院長

39	イ・シヨン	韓国作家会議	理事長/詩人
40	イ・ジンスン	希望製作所	副所長
41	イム・オクサン	イムオクサン美術研究所	所長/画家
42	イム・ジェギョン	ハンギョレ新聞	前副社長
43	イム・ジョンヒ	文化連帯	代表
44	イム・ジンテク		演出家
45	イム・ヒョンジン	ソウル大学校社会学/経実連	教授/共同代表
46	チャン・フェイク	ソウル大学校物理学	名誉教授
47	ジョン・スチョン		設置美術家
48	ジョン・ソンホン	韓国 DMZ 生命平和公園	理事長
49	チョ・ヒョン	梨花女子大学校社会学	名誉教授
50	チ・ヨンソン	環境運動連合	共同代表
51	チャ・ギョンエ	韓国 YWCA 連合会	会長
52	チェ・스イル	韓神大学校神学	総長
53	チェ・ヨル	環境財団	代表
54	チェ・ギョンスク	チャイルドセーブ	代表
55	ファン・ソギョン		小説家
56	ファン・ハンシク	釜山大学校経済学	名誉教授